第三種郵便物認可

新聞定價一カ月60円
一部賣3円〔月曜休刊〕

# 磐城日日

昭和27年（1952年）6月11日（水曜日）【第550号】

磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町諸廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

## 小名浜の觀光協會
## 新機構で再發足
### 會長佐藤政治氏らを選任

小名浜觀光協会（会長佐藤政治氏）では六日午後一時より全町公民館に於て運營協議會を開催した全会は発足以来何等具体的活動をなしておらず一部より有名無実の会として批難されていたが、結局は資金難（会費は徴收せず入金の途が全然ない）と會則による名譽役員が多すぎた、また役員も多忙のために積極的な活動が出来なかつた点など指摘して再検討をすることになつたが、それには根本的に会則より変更せねばならず、ここに於いて役員は一應總辭職することになつた結果、觀光協会自体も解散の形となつた

然し發展途上にある小名浜としては是が非でも觀光協會の必要はあり、新構想のもとに新らたに小名浜觀光協会を結成しての議が起り町長水野政次郎、商工会長草野庄平前協会長佐藤政治、旅館組合永山六郎、門馬一、料飲業組合長瀬長壽、料理店組合鈴木治作、カフェー組合木幡直、酒類商組合星友吉の諸氏が発起人となり八日午前九時より全町横町玉屋旅館に於いて起草委員世話人及び全日午後一時より発起人会を開催して役員の選任を行い、会長に佐藤政治氏、副会長永山六郎氏を決定した、なお副会長には料飲及び料理店の兩組合より各一名、理事は門馬一（會計）飯塚勝、坂林勝二、木幡直、金田寛、星友吉、坪内清、石井正、三代義勝、長瀬國三郎（外二名未定）に決定、幹事には大浦弘四郎（常出）小泉安雄、伊藤旭氏が就任することになつた

## 錦橋の渡初め
### 鷲熊太郎氏ら三夫婦

昨報、錦橋竣工祝賀式は快晴に惠まれた七日午前十時より縣知事代理根本縣計画課長、建設大臣代理八巻建設省計畫課長、小野、赤津、田畑、星の各縣会議員、箱崎石城地方事務所長、山野目植田土木監督所長、菊多方部町村長、各官公衛及び地元關係有志約三百余名參列のもとに盛大に擧行された

先ず山野目植田土木監督所長の開会の挨拶、工事経過報告、次いで根本縣知事代理、八巻建設大臣代理、星（友）縣會議長代理、小野（議）縣土木委員長代理、蛭田石城町村長会副会長、青天目勿来町長など來賓の祝辭、高木錦町長の謝辭があつて後錦町鷲熊太郎（八一）妻コトラ（七六）清一（五一）妻ツネ（四七）二郎（三四）妻ヨシ（三〇）さん一家三夫婦が七色のテープを切つて渡り初めを行つた

## 遺族援護法の説明會

湯本町では九日より十一日まで毎日午前九時より正午まで役員会議室に於いて戰没者遺族援護法の手續について説明をしている

## 湯本で青年連絡協議會

湯本町青年連絡協議會は本十一日午後六時より湯本公民館會議室に於いて次の議案について協議する

①二十七年度運營について

②町内福祉施設について

③減刑歎願運動について

## 植田農協の通常総會

植田町農業協同組合第四回通常總会は五日午後一時より同事務所会議室に於いて開催した

先づ会長高木一郎氏の挨拶があつて二十六年度事業報告、本年度事業計画貸付最高限度及貸附利率などに就いて審議した、また縣連合会合併については高木組合長より提出理由を説明するところあり午後四時閉会した

## 平市の水道工事
### 夏井の増水で作業困難

平市鎌田山上水道工事は總工費三千百万圓を計上三ヶ年繼續事業として本二十七年最終年度を迎えているが起債予定額の不調その他で年度内完成は到底覺束ないものと見られている。一方同水道工事中集水管敷設工事を二百七十八万で請負つた昭和水道では、電力事情その他で着工が約一ヶ月遲れて五月上旬になつたため、渇水期に完成予定の同工事は遂に梅雨期を迎えて夏井川の増水となり非常な困難に逢着、当初四台のポンプで間に合つていた排水作業も九台を要する現狀となつて工事は更に至難をきわめており、集水管敷設だけでも當初の完成予定が約二ヶ月位遲れるものと見られ市水道委員は輪番制で現場督勵に乘り出した

### 平で赤ッ對策

平保健所では来る十二日午前九時より全所会議室に管内市町村役場の衛生主任の參集をもとめ赤痢予防對策についての協議会を開く

## 天氣豫報 11

【本日】北寄の風曇勝ちで小雨の降るところもあり後次第に晴間が出てきましょう

【海上】多少風波があります

## 魚菜市況 10

【小名浜中央青果市場】にら二～三、七〇玉葱八～一五玉葱三〇～四〇さや豆三〇～六五むき豆九〇～一二〇馬鈴薯二三～四〇大根一六～二六人參六〇切芋一三四～一三六竹の子七〇胡瓜四～七茄子八～一〇ぐりんぴーす二六〇卵八、一〇～九、五〇

【小名浜魚市場】平目六七〇平まさ六五〇いな島二三〇とび三五〇あか一八〇さめ三五ぶり二五〇いか一四〇たい九〇〇さば九〇とて七六〇

## 論文
## 小名濱地方の振興策について ③
### 砂押與一

商工會の目標とするところは究極に於て商工業者の發展にあると考えられるのでその基本問題を御いてみる、

「小名浜町で買い物をするなら、汽車自動車賃をかけても平へ出て買った方が安い」こういう消費者の聲をしばゝ耳にする、然し事実はどうであろうか？失禮乍ら消費者の言葉は獨善的だといつて簡單に片附けてゆく譯にはいかないようだ、とするならば稍相似た品物が何故そうした大幅な開きを來たすかという事をまじめに考えてみる必要がある、即ち大口仕入の爲原價が安い、現金購入に依つて仕入原價を叩くことが出來る、購買力が強いので商品の廻転率が早い、隨つて薄利多賣で經營が成り立つ、其の他理由は種々あるであろうが、消費者側からみるならば理由の如何は不問品質がよくて價格の廉い方に就くのは当然である、故に此の原因を探り当地方の購買力を他に奪われることのないように絶えず研鑽と注意を怠つてはなるまい、今後商工業界が活況を呈するか衰弱をみせるかは一にかゝつて商工會の双肩にあると考えるが故に敢て明日の課題として一言苦言を呈する次第である。

### 結論

以上六項目に亘つて一應淺薄なる持論を批判したのであるが、今通讀してみて漁業振興問題以下の各條項に就いては、事志と違つて抽象的な說明に終始した事に一言御詫びしておきたいと思う、本論の冒頭に於て述べた樣に何れを主とし何れを從とすべきかに就いての配列は毫も間違つているとは思わない、漁業振興問題の經營実態の把握中に於て帳簿處理に關しては少し具体的に明細に述べるのが、讀者に對して忠実なる行き方である事は筆者と雖もよく承知の上ではあるのだが、何分にも紙数に制限があるので割愛するの止むなきに至つたのである、之は後日稿を改めて発表の機会もあるであろうから何卒諒承を願いたい、又地方標題の「小名浜地方」に対し小名濱に中心をおいたことに視野がせまいとおつしやる方があるかも知れないが、筆者の考えとしては、むしろ小名浜が發展することはひいては其の近接町村へ其の恩惠が波及するという見解のもとに枝葉の問題は省略した次第である、如何に高邁卓越せる理論であつても之が實踐の可能性なきものに於ては理論の爲の理論であつて空中樓閣にひとしい、茲には總て當地方振興についての大綱を述べたのであり又比較的可能な問題に限定した然し之を以てすべてを論じ盡した譯でわないし且つ專短相半ばする事であろうと思う、要は実踐躬行の面にある、個々の問題の批判はさいて措き爲政者並びに有識者層が協力して勇敢に其の長を採り、現実に對處してゆくならば小名浜地方の將來は益々洋々たるものがあるであろう、輝かしい發展を町民の一人として衷心より希うと同時に小文が地方進展の爲にいさゝかなりとも寄與するところがあるならば筆者望外の光榮である。

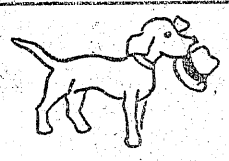
☆

吳服 仲地
佐川吳服店

掛月と掛日・殖利と融金
大藏省公認
大東殖産株式會社平營業所
平市新川町二十九番地
電話（平）三十八番

各種印刷ノ御註文ハ
小名浜町
長瀬印刷所
電219・387

眞の女性美は……
御調髮のセンスから……
皆樣がキツトお氣に召す
技術と感覺はスヅランの
自慢でございます
鈴蘭美容室
小名浜町下横町（駅前通り）



白生地大暴落
少しづつ高くなりそうです
最安値品がまだあります
今が御買德の時です
ヤール 50円より
旅行にボストンと手提
600圓位より各種
化粧品
ジュジユクリーム85円
柳屋ポマード 85円
學童用洋傘 大人洋傘
三馬長靴大人 850円
學童用長靴 350円より
男女雨靴 650円より
布靴 白 黑 紺各種
丈夫だから賣れる
民族印地下足袋 330圓
小名浜第二小學校前
皆樣の店 平マーケット
電話297番

中賣特夏家具
毎度有難う御座居ます
冷藏庫。スダレ
藤椅子。家具百般
平の家具のデパート
和洋家具
事務用
テーブル
椅子其の他
元製造
伊東家具店
營業所 平市新川町
工場 平市大町
電話四六四番

毎月十五日体温計無料檢査致します
關内藥局
平市四町目電話四〇番

【1】 日刊（除月曜） 昭和25年10月6日 第三種郵便物認可 昭和26年7月19日 運輸省特別承認扱第684號

# 磐城日日

昭和27年（1952）6月11日（水曜日） 第550号

# 満覺虚空藏尊國寶か
## 文化財委で下撿分
### 磐崎村能満寺に安置

磐崎村西郷能満寺に安置されている能満虚空藏尊の脇佛として去る三月に安置された脇士満覺虚空藏尊は昭和十年に重要美術品として認定されてあるが、この度再確認のため特別審議会（七月中旬開催予定）に附議されることになつているため、本月下旬重要文化財審査会委員丸尾彰三郎、倉田文作の両氏が下調査に來寺する旨の通知が去月二十八日能満寺にもたらされたためこの度の審議会に於いては國寶に指定されるのではないかとみられている

なおこの満覺虚空藏尊は今より一千二百年前天平元年の作で佛体佛具とも四尺五寸、全國でも珍らしい乾漆佛体であり昭和の初年頃は元厚生大臣小泉策太郎氏のもとにありその後静岡縣浜松市の高林平兵衛氏の手に移り能満寺へ寄贈になつたものである

# 優良納税を表彰
## 石城郡税務協會

石城郡税務協会の総会は十日午前十時より磐崎小学校に於いて開かれ次の優良納税者並に組合の表彰を行つた

▼一般優良納税者
湯本町＝石河傳吉、吉村喜一郎、根本辰秋、熊田普壽、岡部正夫、關根忠一
江名町＝新井新太郎、水口直平、佐藤二男
内郷町＝佐々木長次郎
草野村＝渡邊健藏、大平誠
四倉町＝佐藤唯之助、小湊正、豊田誠、佐藤佐馬之助、渡邊治平、佐藤芳之助、出羽松太郎、酒井信三
勿來町＝渡邊禮五郎、甲高誠兵衛、赤津源、滋野清太郎、田代信一、斎藤千壽、馬目謙一
大野村＝佐藤芳雄、酒井正子、野口久芳
磐崎村＝滝敏夫、吉田昭矢内一衞、篠原利春、坂本安吉
上小川村＝佐藤定信、松本良一
下小川村＝根本吉重、箱崎重雄
▼優良納税組合
山田村大津納税組合長下山田進平、上遠野村白幡第三納税組合長水野浩、上遠野村才ノ神納税組合長櫛田義雄、江名機船底曳網漁業協同組合中ノ作支部
▼優良税務職員
野崎昇太郎（小名濱）田久重雄（赤井）古川二郎

# 喧嘩に日本刀
## 仲裁の實兄も切らる

平事件分離組堀川浩吉（二四）は八日夜傷害現行犯で内郷署に逮捕された同人は全日午後五時ごろ自宅（内郷町白水）で酒を呑み友人の炭礦夫湯川助三郎（二六）さんと口論隱して湯川さんの太もゝに切りつけ更に仲裁に入つた實兄浩一（二八）さんの腹部をつき暴れ廻つたもので湯川さんと、實兄浩一さんは直ちに共立病院に收容されたが出血多量のため生命が危まれている

# 植田小校で研究討論會

植田町公民館、磐崎高校植田中學、全小学の各PTA、青年会、婦人会合同の「青少年の不良化防止對策は如何にすべきか」のテーマによる研究討論会は去る七日植田小学校特別室に於いて開催された、戰後已に七年になるも未だ虚脱觀念が一掃されず道義の頽廢も是正されないものがあり道德教育が先決問題と意見の一致をみたが、具体案については容易に結論をみることが出來ず、そのため今後ともこの種の會合を開いて共同責任により善處することにして散会した

# 前科二犯の押賣り（植田）

内郷町綴沼尻雜貨行商前科二犯黑田哲夫（二四）は七日植田町番所薬多劇場從業員矢渡的さん他一名に対してショウノウを買つて呉れ、買わないと俺は前科四犯の荒くれだと短刀を振り廻して脅迫したため現行犯で植田地区署に檢擧された

# 貯蓄掛金を猫ババ（小川）

平市外下小川村安達正一（三八）は十日午前六時詐欺容疑で平署に逮捕された、全人は本年三月以来平市役所と警察の許可を受けたと稱し、日本納税貯蓄組合の虚疑の届出をし組合員十七名から日掛十圓乃至八百円合計一万九千四十円をネコババをきめ込んでいたもので、住所不定齋藤俊男（二三）は共謀者と見られている

# 小名濱署の送檢

小名浜地區署では七日次の四件を地檢平支部へ書類送檢した
▼江名町大字江名字向畑三六無線士志賀某（一八）は去る五月五日午後五時ところ同町萩之作二一六渡邊正夫からネオアゴチン注射液五十本を買受けたため覺醒劑取締法違反容疑
▼豊間町大字豊間古物商坂内友意（二三）は去る一日午後二時ところ、江名町大字江名東一深谷未吉さん方で同人並に有賀德一さん他一名と飲酒中、些細なことから深谷と口論となり仲裁に入つた有賀さんに對し深谷宅の肉切庖丁を以て左手甲に全治二週間の傷を與へた傷害容疑
▼茨城縣多賀郡大津町字中町舟大工稲野邊金藏（三九）は昨年十月廿三日ところ同郡君田村大字上君田鈴木利次さん所有の造船用擧材百石を自已所有の如く裝つて石城郡江名町字北口二二五鈴木保五郎さんに對し拾七万円で契約し内金として現金八万円を騙取した詐欺容疑
▼小名浜町字竹町五一自動車修理業植木博（三六）は昨年十月十日午後四時ころ江名町大字江名字南町坂本捨吉さん方雇人運轉手相澤一男よりガソリン一三〇キロ入ドラム罐一本を藏品と知りながら買つた他、相澤より同年十月十三日一八立、同十月十五日一八立、本年三月一日一〇立、同三月十日一〇立、を買つた藏品故買容疑

# 泉村の空巣突出さる

内郷町大字白水字白畑居住採炭夫馬上進（四三）は八日午前十一時頃泉村大字泉字小山一〇二農佐藤友見さん方の不在中同家勝手から侵入戸棚より現金千四百五十円を窃取逃走せんとしたところ、野良仕事から歸つて來た友見さんに發見され追跡して取押え窃盜現行犯として小名浜地區署へ突き出された

# 田人のコソ泥擧がる

田人村旅人川向三鈴木勇藏氏方土工林光弘（二四）は去る七日午後十一時頃同村荷路夫農業綠川進さん方の寢込をおそつて物置から白米一俵三千七百円相當米糠二俵五百六十円相當を盜み、更に同村雜貨商加茂トメ（五七）さんに忍び込んだところ家人に發見され現行犯として植田地區署に檢擧された

# 合併寄談
## 鹿島孃の決心
### 小名氏と湯本氏と私は最早悩まない

湯本町は金持ちである、男ッ振りがいゝと盛んにこのごろ鹿島村に秋波を送つている、鹿島家はそのお金と男振りだけに心が動いて、道路が買える小使も割り戻して貰えるなら湯本氏に娘をやろかと隱居の顔を覗く、隱居は「俺にも何か呉れべえか」と慾の皮を張る、ところが當の鹿島孃は田舎に育つたとは云え近代的教養も備え、おまけに最近政治經濟学を勉強している、「金さえありや幸せになるんだ」兎角先方に返事だけでもとせき立てる兩親や隱居に「田植過ぎまで待つて呉んろ」と斷つて秘そかに思う小名浜氏の理路整然たるあの夜の言葉を反すうする

あなたは朝日三百万の讀者を魅了している「丘は花ざかり」を讀んでいますか、美和子が野呂の安定した生活の中に飛び込まうとする野呂は生活は建設だ君の考えはやどかりの行爲だとき下ろす、鹿島さん、あなたが湯本君の單に三千萬円の繰越金に目が眩れて行くのならサッサと行つたがいゝ、そんな人間は金がなくなると必ず離縁する人だ、僕は夫の資格を計る尺度を怪しげな一時的現象によつてするのは極めて危險だと思う、教養とか健康とか手腕とか優生學上なの血統とか僕はさうした條件がより大切だと信じているあなたが眞に子孫の正常な發展と家庭の建設の中に生きる喜とびを感ずるなら……

鹿島孃はその時小名浜氏から渡された封筒を手文庫から出して今一度目を通す、それには小名浜君考證と書いてある

小名浜君考證
一、小名浜君は建設大学在学中である
一、思想穩健で進取の氣象に富む
一、環境に惠まれ水産漁業、商港、工場、觀光等々腹中に健全な發展機關を持ち榮養狀態甲
一、資性、幼時排他的なりし由なるも當學園の訓育により徐々に矯正され現今金澤帽飯田眼鏡を銃等用い温厚篤實
一、特技、都市計画科を專攻し天凛の才能と相俟つて綜合産業圏の樹立案はすでに一家の風を爲し、後世必ず大を成す人物であることを保證する

六月十一日　建設大学々長

鹿島孃は親友江名孃とも相談し小名浜氏への興入りのハッキリした決意をせねばならぬ、と心私かに思う、その夜鹿島孃は日記の一頁にけなげにも斯う書きつけた

持参金や容貌だけで結婚した人々の末路は小名浜氏が言う迄もなく小説でもよみ、映画でも見た、然しわたしは兩親や隱居を置き去りにして自分だけ小名浜氏の許に走らうとは思はない（分村合併）とれには部落のクラスメートと計り兩親たちの誤謬を是正せねばならぬ、第一湯本さんは男らしくない、常磐炭礦おんじは何も湯本さんの獨占おんじではないし、内郷さんも小名濱氏にもおんじの關係になつている、それを小使錢や月謝を呉れるからといつて必要以上の發言權を許し一人当りの歳出が一番勘いと威張るなんてドダイ鼻持ちならぬ、おんじが病氣でもしたらどうする心算だらう、小名浜氏が男振りが悪いなんてよく言えたものだわたしは整形外科で、意地でも湯本さん以上の男にしてみせなくてはならない、三千万円のヘソ繰り何んて御自分の無能を暴露しているのではないかしら、小名浜さんならそんな金屹度冷凍冷藏庫に使つたり産業道路を作つたり迚も殘したりなどしみつたれたことはすまい、わたしは斷然小名浜さんと結婚しようそして彼氏と共に蒼々健全な家庭を築上げ建設の喜とびを共にしよう、明日から早速慾の深い人々に呼びかけよう「庇を貸しておも家を取られるの愚は避けましよう」「處女の叡智を信じて下さい」

鹿島孃は次第に興奮して新しい希望の門出の構想に大きく胸を膨ませてゆく

少しちがいで良い品運動
梅雨期に贈る
大黑屋のレンコートと雨傘
を御一覧下さいませ
紳士用・婦人用
子供用各種取揃え
大黑屋
平店
湯本店
小名浜店
皆様の利益を護る店

業務社員
募集 若干名
本社業務部

最新流行の履物類
在庫品の豊富なこと！
價の安いことは！
お客本位の
西町のヨドヤ履物店

紳士服・婦人服
純毛服地專門店
——御注文洋服は技術本位——
大井洋服店
皆様のチケットを御利用下さい
小名濱町本町通り

主婦の一役歯みがくしつけ
…口腔衛生週間…
6月4日～6月10日
歯は健康の見える窓
植田地區歯科醫師團
森合歯科醫院 植田町本町 電七一番
大友歯科醫院 植田町本町
小野塚歯科醫院 植田町本町 電七四番
久保木歯科醫院 植田町金畑
岩波歯科醫院 植田町本町